

令和 2（2020）年度 主催事業報告

長崎県立佐世保青少年の天地

（令和 3 年 3 月 31 日現在）



1. 6 月 8 日 「チャレンジスクール（佐世保市内中学校）」 参加者 28 名



初回は初夏の心地よい陽気の中、本年度入学した中学生に対しアイスブレイクを行った。密を避けながらの活動になったが、協力して課題に取り組む様子が見られた。

2. 6 月 26 日 「あすなろ天地教室」 参加者 9 名

梅雨の合間の晴れ間に恵まれ、外来魚駆除を目的とした釣りを実施した。子ども達は昨年度とメンバーが代わり、それぞれが新鮮な気持ちで熱中して活動を行っていた。

3. 8 月 8 日 「夏休み工作教室」 参加者 28 名



ハーバリウム・木製ペンダント・ペットボトル万華鏡・写真立て作りと、それぞれのブースに分かれ制作を行った。熱中するあまり、終了後も工作に取り組む人も見られた。

4. 8 月 16～20 日 「冒険少年キャンプ」

新型コロナウイルス感染防止のため中止

5. 9 月 19～21 日 「リトルキャンピングスクール」 参加者 20 名



新型コロナウイルスの影響で定員を減らして実施したが、天候にも恵まれ、参加者の賢明な取り組みもあり、沢登りや炊さんなどの全ての活動が安全かつ盛況に遂行できた。

【参加者の声】

- ・5 年生になってもリトルキャンピングスクールに来たかったけど、来年はないのもう一つのキャンプに行きたいです。（参加対象小学 3～4 年生のため）
- ・前回よりもカレーを作るのが上手に出来て良かった。

6. 10 月 3 日 「秋嶺の烏帽子を歩こう会」 参加者 52 名



秋の心地よい陽気の中烏帽子岳周辺を散策した。参加者は山道を楽しみ、台風一過の自然の様子に感動している様子であった。

【参加者の声】

- ・初めて歩くコースで子どもと歩けてとても楽しかったです。
- ・台風の後でしたが、歩道も整備してあり歩きやすかったです。今回は子どもの方がどんどん歩いていて、置いていかれそうでした！

7. 10月24～25日 「親子体験教室/親子炊さん」 参加者29名



1泊2日で、カレー・ナン・うどん作りを行った。親子で協力して食事を作り、他の親子間での協力も見られた。ピザ窯を応用したナンは大好評であった。

【参加者の声】

- ・家とは違うところで複数の方々と宿泊するという経験が初めてだったので、子ども達は終始興奮していました。とても良い経験になったと思います。
- ・カレーとナン作りとっても楽しめました。スタッフの方々も優しく対応していただき、子ども達も楽しそうでした。

8. 11月5日 「あすなろ天地教室」 参加者12名

午前中はオリエンテーリングを実施し、時間を忘れるほどに競技に熱中した班もあった。午後からはスポーツチャンバラを行い、参加者間での交流をさらに深めた。

9. 11月14日 「第1回さるこう会/芋掘りと散策編」 参加者:午前の部36名・午後の部17名



台風や大雨の影響で芋の出来が心配されたが、大きな芋を掘って家族で楽しむ姿が見られた。散策では秋探しを行いながら自然を堪能されていた。ピザ窯で焼いた焼き芋も好評であった。

【参加者の声】

- ・展望台からの眺めが良く、感動しました。
- ・芋掘り体験と思って掘ってみると、思ったより大きな芋が取れてよかったです。
- ・焼き芋も甘くて美味しかったです。

10. 12月13日 「親子体験教室/絵付け陶芸」 参加者63名



講師に波佐見焼伝統工芸士の岩永日出子先生を迎え、丸皿・長角皿に思い思いの絵付けを行った。全集中で描きあげた作品は、どれも参加者の思いがこもった世界に1つだけの作品となった。

【参加者の声】

- ・毎年参加して、日々大切にお皿を使っています。
- ・色が思ったのと違ったので、焼き上がりがどうなるか楽しみです。
- ・次回は箸置きやカレー皿をやってみたいです。

11. 12月20日 「親子体験教室/ケーキデコレーション」 参加者45名



今年のデコレーションでは、各家庭で趣向を凝らしたデコレーションが行われ、今年もクリスマスを彩る豪華なケーキが仕上がっていた。講師によるワンポイントアドバイスも大好評であった。

【参加者の声】

- ・初めて参加しましたが、講師・スタッフの方の丁寧な対応に感動しました。
- ・子どもが「ケーキ作り楽しい」と言っていたので、また何かしら参加したいです。
- ・講師のデモンストレーションが良かったです。

12. 12月26日 「親子体験教室/もちつき」 参加者45名



コロナ禍で開催が危ぶまれたが、全ての工程を屋外で行うなど最大限の対策を行い実施することが出来た。お餅はもちろん、雑煮も大好評で、子ども達がたくさん食べている姿が印象的であった。

【参加者の声】

- ・もちつきなど、なかなか日本の文化に触れる機会が減っているのでとても貴重な体験が出来ました。
- ・イベントを通して、子どもに新しい友達を作れたようです。

13. 12月20日～26日 「施設内天体観望会/土星と木星の大接近を見よう」 参加者101名



397年ぶりの土星と木星の大接近を、「ビュースター」で観測した。天体の神秘的な姿に感動し、毎日のように観測に来られる方もいた。天候にも恵まれ、土星・木星にとどまらず月の様子も観察し、クレーター等を見て感動される方もいた。

【参加者の声】

- ・大接近が見れて、子供達に見せることが出来てとても良かった!!

14. 1月16日 「第2回さるこう会/早岐・広田地区をさるく編」 参加者21名



早岐・広田地区を散策しながら、歴史のある建造物や遺構を巡った。参加者の中には歴史に精通した方もおり、非常に詳しい解説をしていただいた。参加者間の交流もあり、終始和やかな雰囲気での散策ができた。

【参加者の声】

- ・皆さん親切で、子どもを連れての参加になりましたが、とても参加しやすく、すごく楽しかったです。
- ・近所の歴史も知れて良かったです。

15. 1月23～24日 「中学生サミット in 天地」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

16. 1月31日 「第38回冬山を歩こう会」 参加者86名



気候が非常に良く、山歩き日和の1日となった。参加者同士で、マスクをしながらも会話を楽しんでいる姿が印象的であった。帰着後の豚汁や風呂も好評であった。

【参加者の声】

- ・初めて歩くコースで珍しく楽しかったです。また歩きたくなるような山道でした。
- ・烏帽子岳周辺コースは高低差があり、自然歩道を歩くのはとても楽しかったです。お天気も良く、楽しく歩けました。

17. 2月6～7日・20～21日 「アドベンチャースクール」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

18. 3月7日 「春のランチ会 in 天地」



「手づくりチーズ」の作成にはじまり、多くの行程を手作業で行い、美味しく楽しいピザ作りを行った。生地の上からあふれんばかりのトッピングでなかなか火が通らずに焼きに苦戦した家庭もあったが、各家庭手づくりで作上げたピザの味は格別だったようで、子ども達がたくさん食べている姿が印象的であった。

生地の発酵時間を利用した散策も、梅の花や水仙などの春の草花を愛でながら心地よい時間を過ごした。

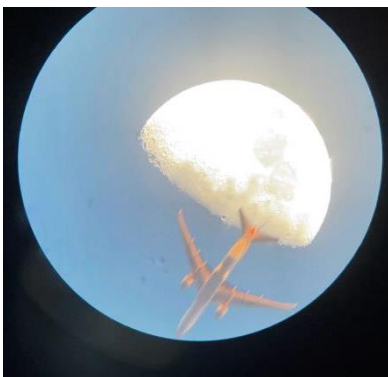
19. 3月13日～14日 「第8回天地フットサル交流大会」



1日目にU-10の部、2日目にU-12の部を開催した。各チーム磨き上げてきた実力やチームワークなど総力を尽くし、非常に白熱した闘いが繰り広げられた。

各チームでの総当たり戦を実施することができ、U-10の部では子ども達の一生懸命なプレイが、U-12の部では勢いのある見応えのあるプレイが多く見られた。

※ ビュースター観望会



本年度は、新型コロナウイルスの影響で例年に比べて観望会の回数自体は少なかったが、離島地域を含む県内各地で太陽や月などを観望することができた。子どもはもちろん大人の方も見入っている様子が印象的であった。

【参加者の声】

- ・クレーターを自分の目で見て、月の本当の姿を感じました。図鑑や写真で見知っているのだけれど、本物を見る体験に勝るものはないと改めて感じました。
- ・月が綺麗でとても貴重な体験ができました。また見たいな…

※ 連携事業

11月29日 千々石少年自然の家主催「あこがれの山登り（第4回）」 参加者20名

烏帽子岳登山では、参加者のレベルが想定よりも高く、予定以上のコースを歩き、山の中を散策することが出来た。昼食後は手作りピザを振る舞い、大好評であった。